

令和4年度 宮城県松山高等学校 普通科「志教育」年間指導計画

3つの視点			かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす																								
各教科指導目標	国語		◎	○		地理歴史		○				公民		○	○			数学			○		理科	○	◎																
	文学作品の朗読や鑑賞を通して国語の知識を探究する姿勢を涵養し、恒常的な学習習慣を身に付けさせ、語彙力等の基礎学力を定着させる。					わが国及び世界各国の歴史・文化・風土を尊重しながら、異文化理解を深め、国際社会に向かって積極的に貢献するような資質を養う。					複雑な現代社会の仕組みを考察し、先哲の考えを取り入れながら、他者を尊重し、主体的に社会に貢献しようとする公民的資質を養う。					数学的活動を通して、事象を考察し表現する能力を高め、数学的根拠に基づいて判断する態度を養う。自ら課題解決に取り組む姿勢を滋養する。					日常生活の中にある疑問に目を向け、各分野の知識・技能を参照しながら的確な判断をし、問題解決する姿勢を育てる。																				
	保健体育					◎			○	芸術					○	○		外国語					◎	○		家庭					◎	○		情報						○	
	心と体を一体としてとらえ、生涯にわたる健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かで活がある生活を営む態度を育てる。また安全を配慮できる能力を育成する。					芸術活動を通して、生涯を通して芸術に親しむ姿勢や豊かな感性を育み、感受したことを他者に表現する力を養う。自力で譜読みをし演奏することで達成感を涵養する。					外国語を通じて、外国の文化に対する関心を深めるとともに、自国文化の理解も深める。自分の考えを適切に伝えるコミュニケーション能力を養う。					家庭生活にかかわる知識や自立に向けた技術の習得を通して、生涯を見通して課題を解決する能力と実践的な態度を養う。					コンピュータ操作の基本などを身につけさせる。情報リテラシーや倫理の問題に触れて情報化社会でのモラルを身につけさせる。																				
学年共通						かかわる	もどめる	はたす	各学年指導目標																																
指導内容	①思いやる心、感謝の気持ちの育成					◎	○	○	1年	①進路目標の早期確立等、高校生活における「目標ある生活態度の育成」を目指し、手帳を活用してスケジュール管理を行えるよう促す。 ②欠席・遅刻・早退の防止等、「基本的学習習慣の確立」を目指す。 ③家庭学習の奨励、定期考査への重点的取り組みによる「学力の向上」を目指す。 ④スマートフォンの使用規範の徹底やSNSのルールの遵守の定着を目指す。																															
	②何事にも誠実、規律遵守の徹底					○	○	◎																																	
	③基本的学習習慣の育成					○	◎	○	2年	①望ましい職業観・勤労観の育成による「進路目標の確立」を目指す。 ②欠席・遅刻・早退の防止、集団生活のルール理解等、「基本的学習習慣の確立」を目指す。 ③望ましい学習態度の確立による「学力の向上」を目指す。																															
	④礼儀作法、端正な服装頭髪の徹底					◎		○																																	
	⑤基礎学力の定着							○	3年	①生徒へ適切な進路情報を提供し、進路意識の向上を目指す。 ②生徒が手帳を活用してスケジュールを管理し、自発的に行動することを目指す。 ③卒業後を見据え、社会人として適切な生活・学習ができるようことを目指す。																															
	⑥全校朝読書の徹底							◎																																	
指導内容						ねらい						指導教科等		実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす																							
1年	入学ガイダンス					学習習慣・意識・生活状況を振り返り、高校生活の意義を考え、目標を立てる。						特別活動		4月	1		○																								
	松山地域を知る					地域との関わりの中で社会性を養い、問題意識を持って解決をはかる方法を見いだす能力を育成する。						総合探究		5～10月	10	◎	○	○																							
	福祉学習					障害者の困難を理解し、自身が何ができるのかを考えて、行動できる人間を育成する。						特別活動		6～9月	4	○		○																							
	地元企業見学会					地域貢献のできる人材育成の為、地元企業の製品や工程を実際に見学する。						特別活動		12月	3		○	○																							
	校内合同企業説明会					様々な企業の方々から直接説明を受けることで、職業観を育成しながら、将来を見据えた学校生活や学習への意欲向上につなげる。						学年行事		11月	4	○	◎																								
	ちやれんじ松高生					過去問に挑戦したり、模擬面接の礼法など進路決定に向けた基本を幅広く学ぶ。						学年行事		3月	4	◎	○	○																							
2年	進学・就職に関するガイダンス					2学年で行う進路活動について知り、進路意識を高める。						特別活動		5月	1		◎	○																							
	キャリアプランの作成					これまでの進路学習の成果をまとめ、希望の進路を実現していくスケジュールを立てる。						特別活動		5・9月	3		◎																								
	インターンシップ					職場体験学習を通して、コミュニケーション能力や勤労観及び職業観を育成する。						総合探究		6～8月	24	○	○	◎																							
	大学・専門学校見学会					大学・専門学校見学を通じて、上級学校で学ぶ意義を知る。						総合探究		9月	6		◎	○																							
	校内合同企業説明会					複数企業から直接職種や福利厚生などの説明を受けることで、進路決定が身近に迫っていることを実感させながら、進路目標をしっかりとたせる。						特別活動		12月	7		◎																								
	ちやれんじ松高生					就職試験の過去問に挑戦したり、模擬面接の礼法など進路決定に向けた準備を行う。						学年行事		3月	4	◎	○	○																							
3年	キャリアプランの作成					これまでの進路学習の成果をまとめ、希望の進路を実現していくスケジュールを立てる。						特別活動		5月	2		◎																								
	進路別ガイダンス					自分の進路に合わせた具体的な説明により、進路意識の高揚を図る。						学年行事		5～10月	8		◎																								
	オープンキャンパス及び職場訪問					希望進路先を訪問し、最終進路設定の参考にする。						特別活動		7月	4		◎	○																							
	社会人基礎講話					仕事をする上で必要とされるマナーについて学び、社会人としての心得を身につける。						総合探究		12・1月	5	○	◎	○																							
												合計時数	90																												